

企業概要



株式会社 麴屋もとみや

代表取締役 本宮 啓

(所在地：岩手県八幡平市)



当社について

昭和5年創業の麴専門店。

初代政二が、八幡平市安代地区や松尾鉱山の住民に向けた、麴の製造・販売を生業とし事業開始。「お客様本位の商品開発」「御用聞き」を事業の軸とし、家庭用味噌仕込の受託や、熟成味噌の製造販売を経て、現在では「麴甘酒」をはじめとした、麴加工食品の開発・販売や、当社の麴と地元食材を使用したハンバーガーなどの販売も行っております。当社の味噌・麴を通し、地元郷土料理の承継や、世界の暮らしに新たな『悦び』を届けるために挑戦して参ります。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	エネルギー使用量の削減、脱プラスチック、フードロスの削減
従業員の働きがい	ハラスメントや差別防止、女性活躍の推進、従業員のキャリア開発
地域社会への貢献	地域とのコミュニケーション、産学官連携、地産・地消の推進
コンプライアンス・ガバナンス	情報セキュリティ対策、消費者・顧客課題解決、業務効率化や生産性の向上

株式会社 麴屋もとみや SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2023年7月5日
株式会社 麴屋もとみや
代表取締役 本宮 啓

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

エネルギー利用の効率化を図ると共に、レジ袋削減による脱プラと商品手前取り推奨による資源ロスの浸透に努めます。

▼目標・取り組み内容

- ・電気使用量を前年比5%削減
- ・エコバックの利用を推奨し脱プラスチックに努める
- ・お客様と従業員へ手前取りを周知



従業員の働きがい

労使間の積極的な意見交換を実施し、職場環境の整備と働きがいを見出せる職場を目指します。

▼目標・取り組み内容

- ・E S アンケート調査、面談を年4回実施し職場環境の改善を図る
- ・女性管理職の積極的な登用と経営参画推進を図る
- ・社員の社外研修受講率目標70%以上

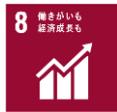


地域社会への貢献

自社のノウハウや繋がりを活かし、地域の交流推進と学ぶ機会を創出します。

▼目標・取り組み内容

- ・年6回マルシェを開催し地域内外のヒトモノの交流を推進
- ・地域の小中学生を対象に企業訪問受入や体験イベントを開催
- ・原料のうち岩手県産品を60%以上使用



コンプライアンス・ガバナンス

社内の連携体制の強化を図り、スムーズな情報伝達とリスクの軽減を図ります。

▼目標・取り組み内容

- ・社内連絡網のデジタル化を図り部門間連携体制を強化
- ・非効率な作業工程の洗い出しと改善を定期的実施
- ・業務マニュアルを整備し業務の標準化と生産性の向上を図る



【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ「SDGs経営推進プロジェクト」】